

# 報告書〔5〕 分析結果及びフローシート

## 5 セレン

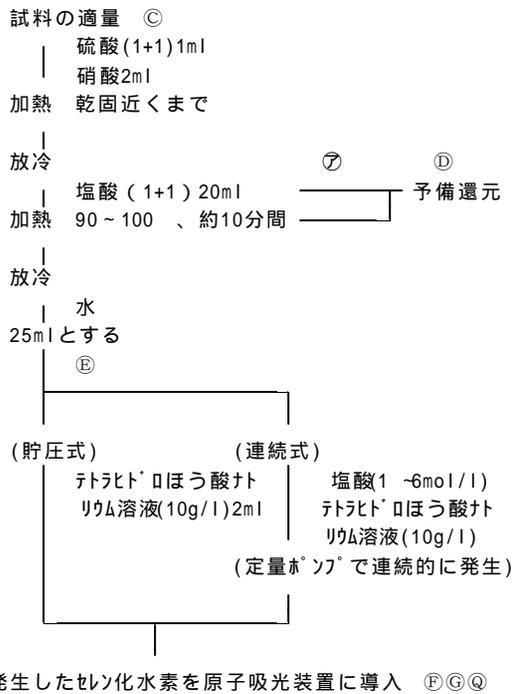
分析実施機関名	整理番号	*	*	*	国際的な認証の取得	1. ISO 9001 2. ISO 9002 3. ISO 9003 4. ISO 14001 5. なし
分析主担当者名		*	分析主担当者の経験年数	年	分析主担当者の実績(検体数)	検体

注1) 分析結果 (mg/l)	標準偏差 (mg/l)	測定回数 (回)

注1) 2回以上の測定を行った場合は、平均値を記入する。

分析開始日	月	日
分析終了日	月	日

### < 水素化合物発生原子吸光法 >



### < 分析法等 >

分析法	1. 水素化合物発生原子吸光法 2. 水素化合物発生ICP発光分析法 3. その他( )
測定波長	㉛( )nm
試料の分取量	㉜( )ml
予備還元に用いた試薬等	㉕ 1. ㉕の方法(6mol/l塩酸で加熱) 2. ㉖の方法(臭化カリウムを加え4mol/l塩酸で加熱) 3. その他( )

### < 水素化合物発生原子吸光法 >

導入方法	㉛ 1. 連続式 2. 貯圧式 3. その他( )
バックグラウンド補正	㉜ 1. しない 2. 重水素ランプ 3. 偏光セルマン 4. その他( )
原子化の方法	㉝ 1. 水素炎フレーム 2. 加熱石英管 3. その他( )

### < 水素化合物発生ICP発光分析法 >

装置の型式	㉞ 1. 波長走査(シーケンシャル) 2. 波長固定(マルチ)
バックグラウンド補正	㉟ 1. 行う 2. 行わない
測定時間	㊱( )秒/元素

### < 検量線の作成等 >

定量方法	㊲ 1. 検量線法 2. 標準添加法
検量線の作成	作成点数㊳( ) 濃度範囲㊴( )~㊵( )μg 最高濃度の指示値㊶( ) 空試験値(指示値)㊷( )
試料の指示値	㊸( )

分析実施にあたっての留意した点及び問題と感じた点

前処理について	-----
測定方法について	-----